臨床検査技師
国家試験問題集
2010年版　CD-ROM
（Windows Vista/XP/2000）
取扱説明書

川島圭司　ソフト原作

日本臨床検査学教育協議会　編

263-01277

◇本 CD-ROM のご使用にあたって

1）本書ご購入者で，本 CD-ROM をご利用になる方のコンピュータへのインストールを除いて，本 CD-ROM の内容（プログラム，データなど）の複製を禁止します.

2）医歯薬出版株式会社および本 CD-ROM の開発関係者は，本 CD-ROM を運用した結果について，一切の責任を負いません.

3）本 CD-ROM に関するお問い合わせは，弊社ホームページ http://www.ish-iyaku.co.jp/ebooks/にてお受けいたします．ホームページにアクセス出来ない方につきましては，FAX（03-5395-7606）にてお問い合わせください.

◇動作環境

・OS：日本語版 Windows Vista/XP/2000
・ディスプレイ：800×600 ドット以上
・メモリ：16MB 以上
・CD-ROM ドライブ

<ご注意>

ディスプレイのサイズが 640×480 に設定されている場合は，画面がディスプレイからはみ出した状態で表示されます．ディスプレイのサイズは必ず 800×600 以上の設定にしてください.

ディスプレイサイズの変更方法については，Windows のヘルプ「画面の解像度を変更するには」をご参照ください．画面解像度を変更するとデスクトップのアイコン位置が変わりますのでご注意ください.

なお，ディスプレイサイズが 800×600 に設定されている場合は，ディスプレイのフォントサイズが大きいサイズ（120 dpi）では画面がディスプレイからはみだした状態となります．Windows のヘルプ「画面に表示する文字のサイズを変更するには」をご参照のうえ，ディスプレイのフォントサイズを小さいフォントまたは通常のサイズ（96 dpi）に変更してご使用ください.

※セットアップ画面（図 1～21）は過去の版をもとにしています．年号を適宜読みかえてください.

※利用環境によっては setup. exe が setup，また rinken. exe が rinken などと拡張子（. exe）なしで表示されます．読みかえてください.

※図 15，16 の図には載っていませんが「解なし」ボタンが実際のプログラムにはあります.

※履歴には 10 問以上回答すると成績などが記録されます.

1．インストール

＜ご注意＞

1）国家試験問題集プログラムを動作させるにあたりVB6.0ランタイムが必要ですが，本プログラムが動作する場合は，既にインストールされています．
国家試験問題集プログラムをインストール後，正常に動作しない場合のみ，＜Visual Basic 6ランタイムインストール＞を参照のうえ，［vb6sp5r. exe］からのランタイムインストールをしてください．

2）Windows Vista/XPの場合は管理者権限でインストールしてください．

＜インストール＞

1）Windowsを起動します．

2）CD-ROMドライブに本CD-ROMをセットすると，自動的に本CD-ROMの内容が表示されます（**図1**）．
図1のウィンドウが表示されない場合には，「（マイ）コンピュータ」か「エクスプローラ」で，CD-ROMドライブ（DあるいはQドライブなど）内のファイル一覧（**図2**）を表示します．

3）**図1**のsetup. exeをクリックまたは**図2**の［setup. exe］をダブルクリックします．
＊（**図3**のような）本CD-ROMのsetup. exeに関する警告画面が出てきた場合は，［実行］，［許可］，［開く］などを選択し，**図4**の画面まで進めて下さい．

4）**図4**の画面で，［次へ（N）］ボタンを押しインストールを続行します．

5）**図5**の画面ののちに，「インストールが完了しました」のメッセージが表示されればインス

図1

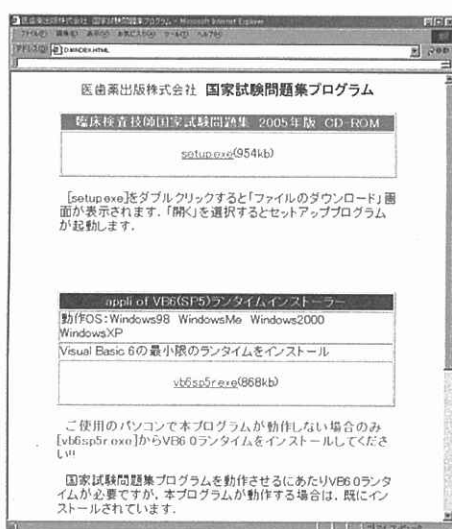
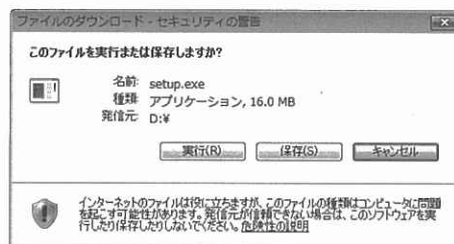
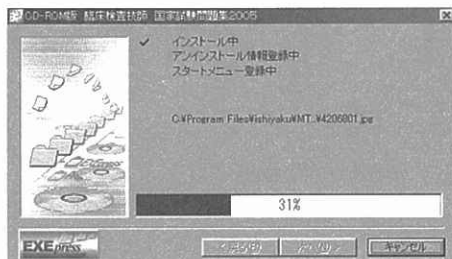
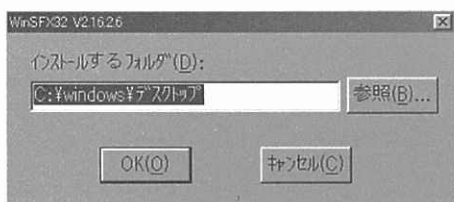
図2

図3

図 4

図 5

図 6

図 7

トールは完了です.

<Visual Basic 6 ランタイムインストール>

本プログラム起動時に「必要な DLL ファイル MSVBVM60. DLL が見つかりませんでした」というプログラム開始エラーが表示されるときのみ，以下の手順で Visual Basic 6 ランタイムのインストールをしてください.

1）**図 1** の［vb6sp5r. exe］のクリック，または**図 2** の［vb6sp5r. exe］をダブルクリックします. **図 6** の「インストールするフォルダ」選択画面になりますので，そのままデスクトップを指定します.
　＊途中，警告画面が出てきた場合は，［実行］，［許可］，［開く］などを選択し，**図 6** の画面まで進めて下さい.

2）デスクトップ上に作成された［vb6sp5r フォルダ］中にある「ランタイムインストーラー .exe」（**図 7**）をダブルクリック後，「VB6（SP5）インストール実行」をダブルクリックしてください.

2．起動と終了

<起　動>

デスクトップに作製された［臨床検査技師 国試＊＊＊＊］（＊＊＊＊は年号）のアイコンをダブルクリックすると起動し，スタート画面（**図 8**）が表示されます.

あるいは，［（マイ）コンピュータ］か［エクスプローラ］で［Program Files］内の［ishiyaku］フォルダを開き，［Mt＊＊＊＊］フォルダ内の［ken.exe］をダブルクリックすると起動し，スタート画面が表示されます.［ken.exe］は『臨床検査技師 国家試験問題プログラム』の実行ファイルです.

図 8

<終　了>

スタート画面右下の［終了］ボタン（図 8-⑧）をクリックしてください.

3．使い方

『臨床検査技師 国試プログラム』は，1 回の試験（ゲーム）で問題をランダムに 10 問出題し（オプションで年度別出題を選択した場合は本試験の出題順に 200 問出題），それに答えていただくという形式をとっています．キーボードは使用せずにマウスのみで操作していきます.

(1)スタート画面（図 8）

①［問題スタート］ボタン：出題画面に移動します.
②［時系列成績グラフ］ボタン：時系列の成績グラフを表示します.
③［ジャンル別成績グラフ］ボタン：ジャンル別の成績グラフを表示します.
④［オプション］ボタン：各種の設定を行うオプション画面に移動します.
⑤［選択問題の残り問題数］ボタン：ジャンル別を選択したときの残り問題数を表示します.
⑥［バージョン情報］ボタン：『臨床検査技師 国試プログラム』のバージョンを表示します.
⑦［ヘルプ］ボタン：『臨床検査技師 国試プログラム』のヘルプを表示します.
⑧［終了］ボタン：『臨床検査技師 国試プログラム』を終了します.

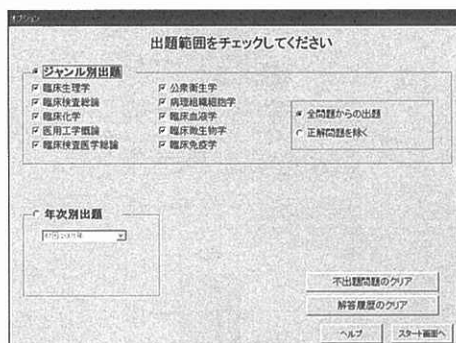



図 9

図 10

図 11

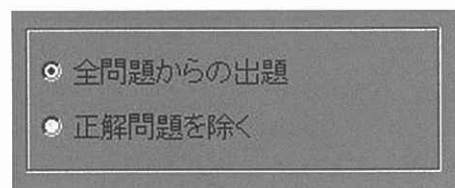



図 12

(2)オプション画面（図 9）

スタート画面の［オプション］ボタン（**図 8**-④）をクリックすると，オプション画面が表示されます．

問題をスタートする前に，ここでジャンル別出題か年次別出題のいずれかを選択します．同時にその他の設定も行います．

先頭の□や○の欄をクリックしてチェックマークを入れます．もう一度クリックするとチェックマークが外れます．

出荷時の設定ではジャンル別出題のすべてのジャンルにチェックマークがついています．

●ジャンル別出題（図 10）

図 10 はジャンル別出題を選択した場面です．表示されている 10 領域の中から出題するジャンルを選択します．出題するジャンルをクリックしてチェックを入れます．もう一度クリックするとチェックが外れます．ジャンルはいくつ選択してもかまいません．

この出題方式では，1 回の試験（ゲーム）で選択したジャンルから問題をランダムに 10 問ずつ出題し，10 問終了するごとに判定メッセージが現れます．

また，スタート画面の［選択問題の残り問題数］（**図 8**-⑤）に残り問題数が表示されます．

●年次別出題（図 11）

図 11 は年次別出題を選択した場面です．ここでは，プルダウンメニューから年次を選択します．年次は 1999 年の 45 回試験～2008 年の 54 回試験の 10 年分です．

不出題問題のクリア

図 13

解答履歴のクリア

図 14

この出題方式では，1回の試験（ゲーム）で選択した年次の全問が本試験と同じ順番で連続して出題されます．試験終了時に判定メッセージは現れません．

途中で終了した場合は10問単位で成績グラフには結果が反映されますが，次回起動時は第1問からのスタートとなります．

●正解問題を除く（図 12）

ジャンル別出題を選択したときは，右側の部分から「全問題からの出題」か「正解問題を除く」のどちらかが選択できます．

「全問題からの出題」を選択すると，チェックしたジャンルの全問題から10問ずつが出題されます．

「正解問題を除く」を選択すると，一度正解を出した問題を除いて出題されます．スタート画面の［選択問題の残り問題数］は順次減っていきます．残り問題数が10問以下になった場合はその残り問題数だけが出題され，0問になると出題は終了します．その際は，ジャンルの選択を変更するか，次項の［不出題問題のクリア］を実行します．

出荷時の設定は「全問題からの出題」です．

●不出題問題のクリア（図 13）

「不出題問題のクリア」ボタンをクリックすると，その時点で「正解問題を除く」に登録されていた問題番号をすべて解除します．特定のジャンルだけを解除することはできません．

●解答履歴のクリア（図 14）

「解答履歴のクリア」ボタンをクリックすると，その時点でいままで解答した結果をすべて解除し，最初に本プログラムを起動したときの状態になります．時系列成績グラフ，ジャンル別成績グラフなどもクリアされます．

(3)出題画面（図 15）

●出題

問題文のエリア（図 15-①）にランダムに10問連続して出題されます（年次別を選択した場合は本試験の出題順）．

●解答

解答は［1］～［5］のボタン（図 15-②）と「解なし」のボタンをクリックすることによって入力します．ボタンをクリックすると数字が【　】でマークされます．解答を訂正するときは，そのボタンを再度クリックします．同時に複数のボタンを選択することもできます．

＜ご注意＞

46回試験までは，正解は原則的に1つですが，問題によっては正解が複数ある場合，あるいは正解が存在しない場合もあります．いずれのケースでも，1つの解答ボタンを選択します．

47回試験からは，選択肢を2つ選ぶ問題があります．設問に従って2つの解答ボタンを選択します．

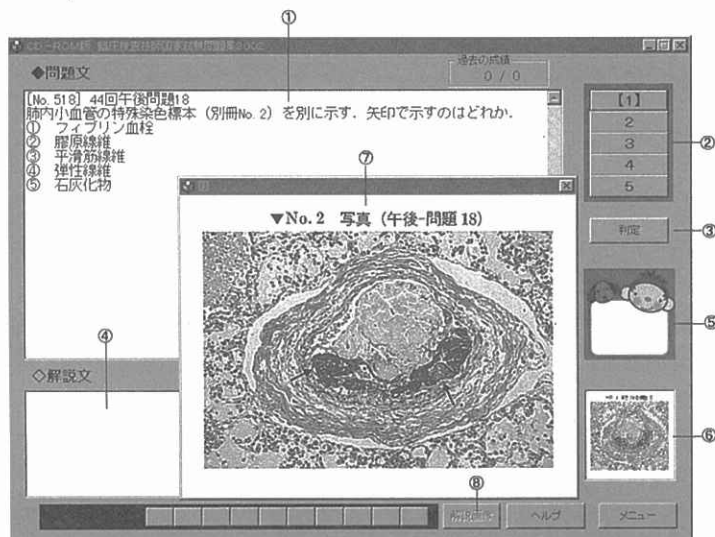



図 15

図 16

●判定

［判定］ボタン（図 15-③）をクリックすると，正解か不正解かの判定が⑤のエリアに○か×で表示されます．正解がない場合は，「解なし」のボタンを選択します．正解が本来1つであるにもかかわらず2つある場合は，どちらのボタンを押しても「○」が表示されます．設問上，解答が2つある場合は，2つとも正しいボタンを押さない限り「○」が表示されません．

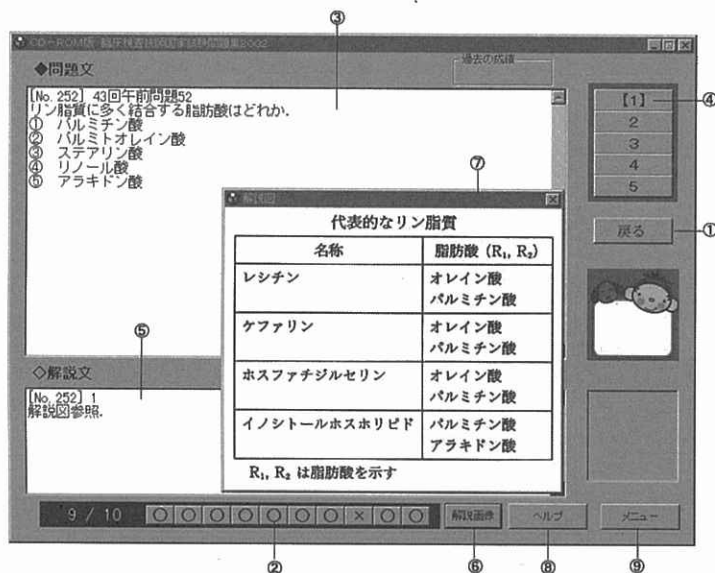



図 17

●正解・解説

判定と同時に，解説文のエリア（図 15-④）に正解と解説文が表示されます．解説が長文の場合はスクロールしてご覧ください．

＜ご注意＞

1）本 CD-ROM 中の解説は出題当時のものです．法律や数値など現在と異なっていることがありますので，教科書などで確認してください．

2）本 CD-ROM では仕様上，上付文字・下付文字などの表記が冊子とは異なります．文字表記につきましてはヘルプ画面をご覧ください．

●図版の拡大表示

図版が含まれる問題は，右下のエリア（図 15-⑥）に小さな図版が表示されます．この図版をクリックすると拡大図版が別ウィンドウで表示されます（図 15-⑦）．閉じるときはこのウィンドウをクリックします．

●解説文の図版表示

解説文に図版が含まれているときには，図 15-⑧のボタンが ON の状態になります（図 17-⑥）．ボタンをクリックすると，解説文の図版が別のウィンドウに表示されます（図 17-⑦）．図版のウィンドウを終了するときは，このウィンドウをクリックします．

●履歴

「過去の成績」（図 16-①）には表示されている問題の過去の成績が現れます（正解回数／出題回数）．図 16-②には 10 問単位で出題ごとの判定が表示され，正解数／総問題数も表示されます．

●次問へ

［判定］ボタン（図 15-③）をクリックしたあと，このボタンの表示は［次問へ］（図 16-③）に変わります．

［次問へ］ボタンをクリックすると，次の問題が表示されます．

図 18

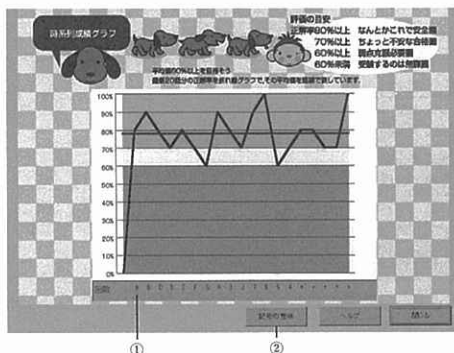



図 19

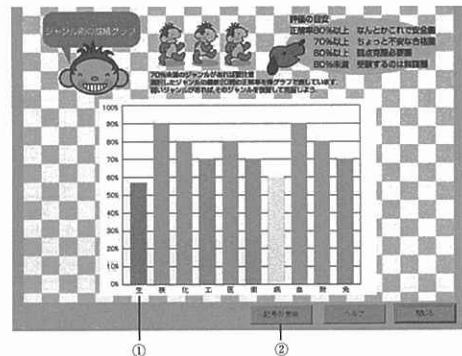



図 20

● 10 問終了

「ジャンル別出題」では，10 問終了すると，［次問へ］ボタンの表示が［戻る］（図 17-①）に変わります．

［戻る］ボタンをクリックすると，スタート画面に戻ります．

「年次別出題」では 10 問終了すると［次問へ］ボタンは［次へ］に変わり，200 問終了後に［戻る］ボタンに変わります．

●判定メッセージ（図 18）

「ジャンル別出題」では，10 問終了時に，成績に応じて判定メッセージが現れます．

「年次別出題」では判定メッセージは出ません．

● 10 問の見直し

10 問終了時には，結果を見直すことができます．

過去の判定マーク（図 17-②）のいずれかをクリックすると，その問題（図 17-③）と，あなたがクリックした解答（図 17-④），および正解・解説（図 17-⑤）が表示されます．

●解説文の図版

解説文に画像がある場合は，［解説画像］ボタンが ON の状態になります（図 17-⑥）．このボタンをクリックすると別ウィンドウで画像が表示されます（図 17-⑦）．

●［ヘルプ］ボタン（図 17-⑧）

出題画面に関するヘルプを表示します．

●［メニュー］ボタン（図 17-⑨）

出題の途中で終了するときに，このボタンを押すとスタート画面に戻ります．

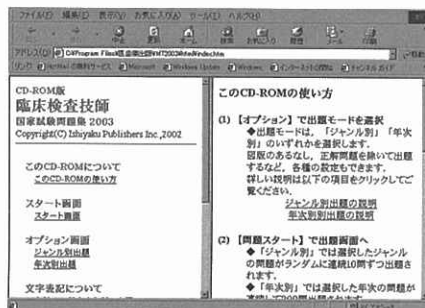



図 21

(4)成績グラフ画面

●時系列成績グラフ（図 19）

最新 20 回分の得点が黒色の折れ線グラフで，その平均値が青色の直線で表示されます．

また，選択したジャンルと年次がグラフ下に記号（図 19-①）で表示されます．

背景の色は，正解率によって変えています．

淡青色：100%～80%　なんとかこれで安全圏
緑　色：80%～70%　ちょっと不安な合格圏
黄　色：70%～60%　弱点克服必要圏
あずき色：60%未満　受験するのは無謀圏

●ジャンル別成績グラフ（図 20）

グラフの下に記号で表示しているジャンル（図 20-①）の正解率を，棒グラフにしたものです．そのジャンルの最新 20 問（20 問以下のときは出題数）の正解率を表示します．棒グラフの色は時系列得点グラフと同じ意味です．

このグラフをみると，弱点が一目でわかります．

●［記号の意味］ボタン（図 19,20-②）

成績グラフに表示されるジャンルと年次の記号の意味を別ウィンドウで表示します．

●［ヘルプ］ボタン

各成績グラフ画面に関するヘルプを表示します．

●［閉じる］ボタン

スタート画面に戻ります．

(5)ヘルプ画面（図 21）

スタート画面の［ヘルプ］ボタンを押すと，図 21 のヘルプ目次が表示されます．見たい項目をクリックしてご覧ください．

なお，各画面の［ヘルプ］ボタンをクリックするとその画面に関するヘルプが表示されます．